



照千一隅
市長 吉田基

市民のみなさんと共に “今” 出来る事に全力を

明けましておめでとうございます。市民のみなさんにおかれましては、平成27年の希望に満ちたすがすがしい新春を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は、本市を舞台としたNHK連続テレビ小説「マッサン」の放送や、「たけはら海の駅」のオープン、東京芸術大学と連携した「歴史・町・広島竹原藝術祭」の開催などにより、多くのみなさんに竹原の良さを知っていただくことができました。

そうした中、竹原市総合計画後期基本計画を策定し、「ふるさと竹原の“強み”を生かした更なる挑戦」をテーマとして、「子どもが夢をもち人が集まるまちづくりへの

挑戦」をはじめとした6つの挑戦を施策の基軸として、まちづくりを進めています。

私は、まちづくりを支えているのは、一人ひとりの力だと考えています。それぞれが自分の立場で出来ることに精一杯取り組み、その力を集約することで、より良い社会づくりへ繋がると思っています。そこで、今年の抱負を、「照千一隅」としました。この言葉には、「社会の中で自分にできる精一杯の努力をし続けたら良い。それが社会の貢献に繋がる。」という意味があります。

市民と行政が、お互いの力を集結し、歴史文化や自然環境、人といった本市の“強み”を生かしながら「住んでよかった」と実感できる市民満足度の高いまちづくりを、本年も全力で取り組んでまいります。

新春特集

あなたの
今年の抱負は？

明けましておめでとうございます。

日の出と共に迎えた新たな年。新年号の今回は、市長、議長、そして、ひつじ年生まれの新人社員さんに、「今年の抱負」を語っていただきました。

みなさん、新たな一年に向けていろんな目標を掲げています。

あなたは、今年一年をどのような年にしたいですか？

地域で進める創生

明けましておめでとうございます。市民のみなさんにおかれましては、平成27年の輝かしい新春を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

今年の抱負は、「創」。「創生」・「創造」・「創出」・「創作」・「創意」などを意味する一文字で、地域で進める創生を市民のみなさんと共に取り組んでいく一年にしたいと思っています。昨年、NHK連続テレビ小説「マッサン」が放送されていますが、「竹原」を全国へ発信することによって地元地域の活性化の第一歩となりました。まさに「創」を表す一つの取組みであると思っています。市民一まちづくりを支えているのは、市民一



市議会議長北元豊

創

人ひとりのみなさんの力であり、これからもみなさんの力は「竹原が元気で豊かになる」まちづくりの原動力と言っても過言ではないと思います。

本年は、^{ひびき}未年で、耐え忍んできた地域集団にスポットが当たる年であると言われています。

本市も、厳しい財政状況であり、それ乗り越えるには、自助・公助もさることながら、何よりも地域で助け合う互助の心、共助が大切であり、また、創意工夫を凝らしたまちづくりを進めるためにも、市民のみなさんの力が必要です。

今年も、市民と行政がお互いに理解を深め、市民のみなさんと共に、住みよさを実感できるまちづくりを進めていきたいと思います。



エデンの海（忠海長浜）から望む日の出

ひつじ年生まれの
新人社員さん
今年の抱負は？



増田 智恵子さん (23)
(平成3年12月生まれ / 竹原町)

昨年4月、「有限会社竹原園芸店」に入社。
花束の作製やアレンジ、販売を担当。

大学で興味を持ったので、植物や花に関係する仕事を探していて、今の職場に出会いました。

最初はとまどうこともありましたが、教えてもらいながら徐々に慣れてきたと思います。配達場所が分からなくて困っていたときに、近所の人が丁寧に教えてくれて、人の温かさを感じました。花束やアレンジを、「頼んで良かった」と言ってもらえると嬉しいです。今は、頑張っただけよかったと思います。今は、どうしたらより喜んでもらえるかを考えて仕事をするように心がけています。

相手の事を考えて行動すること、感謝の気持ちを大切にしていきたいということから、今年の抱負を「思いやりを大切に」と決めました。



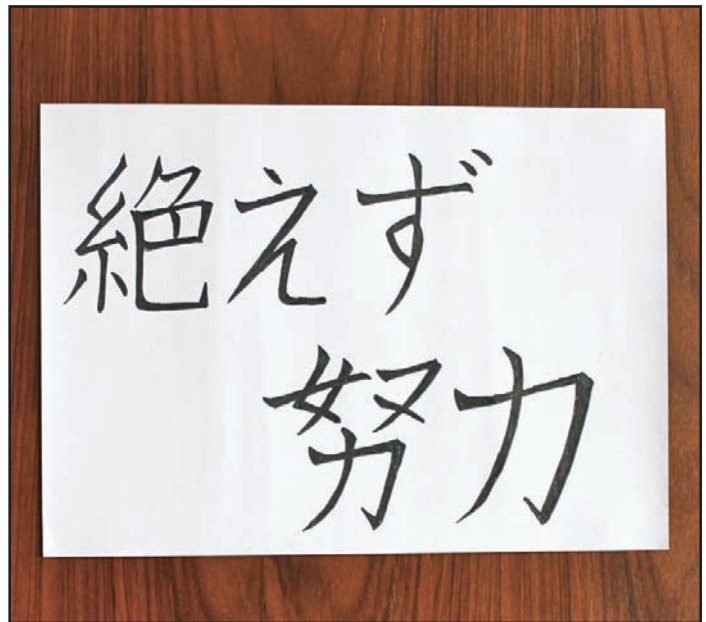
吉名町（曾井）から望む日の出



下山 隼之介さん（23）

（平成3年5月生まれ / 忠海長浜一丁目）

昨年4月、「電源開発株式会社」に入社。
竹原火力リプレースに伴う渉外対応等を担当。



学生の頃から、電力業界は縁の下の力持ちとして世の中を支えていると感じ、現在の仕事に就きたいと思っていました。

昨年7月から竹原で働いていますが、空港や新幹線の駅も近く、山や海などの自然も豊かで、住みやすい町だと感じています。

入社して8か月が経ち、徐々に仕事にも慣れてきたように思いますが、まだまだ自分の力不足を感じる事もたくさんあります。

4月になれば後輩もできるため、後輩の見本となるよう今以上に努力するという思いと、社会人としてもっともっと成長していきたいという思いから、今年の抱負を「絶えず努力」と決めました。